

# あじさい 150号

## 新年親子の集いが分散して開催されました



ワークあじさいの出し物は事業所内のあちこちで「パブリカ」の音楽に合わせてダンスを披露。今回の出し物はどこも事業所の様子を知ってもらいたい機会にもなったようです。

コロナ禍の中、今年の新年限りの集いは各事業所での分散開催となりました。理事長挨拶や市長・議長からのメッセージ、年男・年女の新年の誓い、事業所の出し物はDVDに録画したものを事業所で視聴しました。抽選会については事業所賞と育成会賞は前もって事業所名で抽選を行いDVDに録画しておき、当選した事業所で更に抽選するようにし、それ以外の賞品は各事業所の参加者数に応じて予め分配した賞品を各事業所で抽選してもらいました。雪で延期になるアクシデントもありましたが、例年通り長崎市からおいしいお菓子のお年玉もいただき、それぞれの新年の集いを楽しまれたようでした。(P7に関連記事あり)



育成会賞ゲット!

育成会賞(グループメカード5000円分)は事前の抽選であじさいの家と決まっております。当日あじさいの家での抽選で、木下裕土さんが見事賞を手に入れました!

## 障害者芸術祭フレイベントが開催されました



例年障害者の文化・芸術活動の振興や障害者福祉に対する県民の理解を広げる目的で開催されている「長崎県障害者芸術祭」ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から昨年12月に県庁エントランスホールでの作品展のみの開催となりました。長崎市手をつなぐ育成会からは本人活動の書道教室と夢工房みどりの利用者の皆さんが出品されました。観覧の方々には日頃の活動の成果が発揮された力強い作品に熱心に見入っていました。来年こそはコロナが収束し例年通り舞台での発表を楽しめるようになってほしいことを願います。

### もくじ

- 念頭に思う…
- 年男・年女新年の誓い
- 定例会発「グループ支援型」
- きらり 祝成人!
- 新年親子の集い報告
- おしらせ

# 新年に想う…

理事長 谷美絵

皆さま新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナコロナで暮れてしまいました。年が明けても、今後の改善があるのか不安でいっぱいです。そういう状況で、昨年は1年を通して重要な行事が全部キャンセルになり、皆さまきつとがっかりされたことと思います。私も皆さまの顔を見ることが叶わず、本当に残念な思いをしました。令和3年の新年親子の集いもできるのだろうかかと心配しておりましたが、行事企画委員の皆さんが、オンラインで何かできないだろうかと相談し、今回の収録形式を導入して各事業所に分散して一斉の新年親子集いを開催しました。結局雪のため延期になってしまいましたが、各事業所それぞれいつもとは違うスタイルで楽しまれたようです。



さて、昨年総会が開催できませんでしたから、調度中間報告の時期でもあった「育成会地域福祉5か年計画」の報告を文書でお届けしました。会報誌の方でもお知らせしており、ご存知の方も多いでしょうが、香焼町にケアホームタイプの「ケアホーム陽香里」といグループホームが令和元年5月よりスタートいたしました。今はもう皆さんすっかり慣れて、楽しいグループホームの生活を満喫しておられます。グループホームなどの住む場所については、第1次在宅支援5カ年計画の時（平成13年当時）から、「親なきあと」に備えた重要な事業としていかに発展させていくのか大きな課題でした。現在、ケアホーム陽香里を入れて11棟のグループホームができ、総勢76名の定員とショートステイ16床となりました。当初地域からの反対を受け悩み苦しんだことも今は遠い昔です。地域に暮らしておられる障害のある方たちに、同様の支援をお届けするには、まだ、十分な数とは言えませんが、満足いただけるよう今後も努力してまいります。

さて、このコロナの時期に、いかに地域の中で障害のある方たちが、持てる時間を十分に活用して豊かに暮らしていただけるのか、次年度は啓発事業も少し工夫をしていきたいと思っています。また、啓発活動キャラバン隊「よかよか隊」もこの時期でもあり思うようには活動できていませんが、それでも地域で新しいオファーもいただいたりしているようです。それから、各障害福祉サービス事業も障害のある人たちの生活基盤を支える仕事に従事しているエッセンシャルワーカーとして誇りを忘れずに、本人たちの豊かな生活の保障と、半面地域での孤立化などを防ぐように、このコロナの時期もしっかり乗り越えていって欲しいと思っています。

今は何もかも、コロナがキーワードになります。しかし、この時期だからこそ、本人さんたちの権利を守る育成会の理念を逃すことなく、皆さまと共に冷静に余裕のある対応をしていきたいと思っています。今年1年、健康に充分留意され、良い年となりますよう祈っております。今後も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

「新年親子の集い」 年頭の挨拶より

# 定例会発 グループ支援ってなに？

令和2年12月の定例会では育成会のヘルパーステーション蛭子課長に長崎市の地域生活支援事業の移動支援における「グループ支援型」についてお話していただきました。ヘルパーさんとの外出というヘルパーさんとマンツーマンで出かける「個別支援型」を思い浮かべられると思います。これに対し「グループ支援型」というのはヘルパーさん一人につき3名までが利用可能です。ただしこの3名には、身体介護あり（ピンクの受給者証に身体介護あり、なしの記載がある）の人は最大1名までであることが条件となっており、全員または3名中2名が身体介護ありの組み合わせでは利用できません。これは利用者の安全確保のためのルールです。もちろん利用者2名にヘルパー1名も可能です（この場合も身体介護ありは最大1名）。利用者が4名以上になるとヘルパーさんが2名、3名と増えていきます。現在実施されているのは長崎市のみで、長与町や時津町の人は利用できません。



## 現地集合・現地解散が可能に！

このグループ支援型がこれまでの個別支援型と大きく違うのは現地集合・現地解散が可能であるということです。例えば学校や事業所の仲間カラオケに行きたい場合、現地まで自分で、あるいは家族が連れて行き、現地で待っているヘルパーさんといっしょにカラオケを楽しみ、帰りはまた家族の迎えや自分で帰宅することができるようになります。また自宅までの送迎を希望する人が1名いれば、グループ支援の前後を個別支援型として対応してもらうこともできますし、複数いる場合はコースを決めて順々に送迎してもらうことも可能です。マンツーマンでの支援の場合、ヘルパーさんに係る負担（カラオケ代や交通費など）を利用者1人で負担していたものが、グループ支援では全員で分担できるのも大きな魅力です。

仲間同士の外出で移動や慣れたことにはそれほど支援はいらないけれど、映画のチケットを買うとき、レストランで注文や支払いをするときなどピンポイントで支援してほしいことってありますよね。また、持ち物の紛失や何かのトラブルに巻き込まれるなど「もし突発的なことが起こったら…」と、本人たちだけの外出は心配という方もいらっしゃるでしょう。そんなとき、ヘルパーさんが一緒にいてくれたら安心ですよ。「そうは言ってもうちの子にはマンツーマンでの支援が必要なのでグループ支援は関係ない」という方もいらっしゃるでしょう。でもお子さんには個別にヘルパーをつけてグループ支援の仲間といっしょに出かけるということも可能です。このサービスを使ってこれまであきらめていた仲間同士で出かけるということが可能になれば、休日の過ごし方の選択肢が増えるのではないのでしょうか。グループ支援型が普及すれば、本人活動がもっと豊かになるかもしれませんね。



「グループ支援型」についてのお問い合わせ、お申し込みは  
育成会ヘルパーステーション ☎841-9777



# 年男・年女集まれ～！



今年は丑年ですね。丑年生まれの方は努力家でマイペース、納得いくまでなかなか動き出さないけれどいったん意思が決まると周囲の意見に左右されることなく自分のペースで突き進むそうです。温厚で性格もよく面倒見がいいそうですよ。また、古くから酪農や農業で人間を助けてくれる牛は、その働きぶりから「我慢」、「これから発展する前触れ」というような年になると言われているそうです。コロナウイルスとの戦いはまだ我慢が必要でしょうが、これから研究が進めば光が見えてくることを信じて2021年を過ごしましょう。今年にはコロナ感染拡大防止で密を避けるため分散開催となった新年親子の集いですが、年男年女のみなさんは元気に今年の抱負を語ってくださいました。例年は親子の集いに来てくださった会員さんにもお聞きするのですが、今年は残念ながらできませんでした。

## 陽香里工房

体調管理と安全運転に心がけます。  
西村忠義(職員)

コロナに負けず、元気で友だちと仲良く過ごします。  
山口明日香

ポジティブ思考と断捨離で気持ちよく過ごします。  
山下優子(職員)

健康第一！！  
中村竜巳(職員)

お父さん、お母さんから少しずつ離れて、CH 陽香里で楽しく過ごします。 入口あかね

陽香里工房の作業のトイレ掃除を頑張ります。隅々まできれいにします。 吉岡未来

毎日、元気に仕事を頑張ります。  
山口知子(職員)

今年もみなさんと一緒にきれいな花やおいしい野菜をたくさん作りたいと思います。  
山本里美(職員)

箱折り、頑張ります。  
中尾翔

ケガをしないよう、健康で過ごしたいです。  
濱崎広満

何事も一生懸命、無理をしないように頑張ります。  
生方里奈

## ワークあじさい

お花の仕事、頑張ります。  
吉田耕祐

コーヒーが好きです。飲み比べしたいなあ。

甲田研一

たくさん食べて、寝て、今年も元気に過ごしたいです！

高岡恵子

仕事を頑張ります！！

白石賢志

### あじさいの家

かまぼこの仕事をがんばります。

佐々義治

ルパン三世が好きです。ルパン三世を捕まいたい！

大堀由紀

健康に気を付けて仕事を頑張ります(\*^-^\*)

森崎由美子

### さんらいず

早、5回目の丑年！5頭分頑張るぞ！そして安全運転！

川口道明(職員)

カラオケを楽しみます！

三浦雄一

無事に3度目の成人式を迎えることができました。(笑)

山田順子(施設長)

トレーニングのダンスを頑張ります。

福田佳奈

班長としてがんばります。運搬をがんばります。

溝口直人

### 夢工房みどい

人参の皮むきの仕事を頑張ります。

村田光平



# 成人 おめでとう!

今年の成人式はコロナ禍にあって、5月2日に延期となってしまいましたが、成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。県内の感染者が増加し感染拡大防止の面から仕方がないとはいえ、ご本人もご家族も延期の知らせに落胆されたと思います。残念ながら晴れ着姿ではありませんが、この輝かしい節目の時を迎えられた会員のみなさんの成人としての抱負とご家族からのメッセージをご紹介します。



荻野真一さん

二十歳になったの抱負は一人暮らしをすることです。そのために料理、掃除、お金の管理など頑張りたいと思います。

20歳おめでとうございます。多くの方の力添えがありこの時があります。これからも多くの方からの応援があると思います。感謝を忘れず頑張ってください。  
(荻野さんのご家族より)

これからも、みんなに素敵な笑顔を届けます。みどりのお仕事も頑張ります。

祝成人！いつも素敵な声と笑顔でみんなを幸せにしてくれてありがとう。これからも藍ちゃんらしく輝いてね。  
(野田さんのご家族より)



野田藍香さん

これからもずっと仕事が続けられるように頑張ります。

成人おめでとう！これからもいろんな出会いを大切に、元気に笑顔で過ごせるよう願っています。  
(徳久さんのご家族より)



徳久晃大さん



川越悠都さん

まずは仕事のレベルアップ、そして大好きな韓国語をもっと勉強して活用したいです。

成人おめでとう。とても頼もしく成長し、嬉しく思います。素直で真面目、そして優しい気持ちをこれからも忘れずにね！  
(川越さんのご家族より)

悠世とママの二十歳の誓い『楽しく生きて行こう!!』

今まで関わってくれた人たちにありがとうございます。これからもお仕事を頑張っ、毎日楽しく過ごしたいです。



大道寺悠世さん

二十歳になり、就職が決まるように頑張ります。



鈴木悠史さん

成人おめでとう。夢に向かって頑張ってください。みんなで応援しています。人との出会い、繋がりを大切に、いつも笑顔で元気に過ごせるように心より願っています。  
(鈴木さんのご家族より)



野澤宏斗さん

20年間あっという間だった気がします。これまでお世話になった方々へ感謝いたします。これからも本人なりの自立を目指せたらと思います。  
(野澤さんのご家族より)

# 今年は分散開催！新年親子の集い

前号のあじさいでお知らせした通り、今年の「新年親子の集い」は密を避けるため事業所での分散開催となりました。ハートセンター体育室には会員さんとさんらいずのみなさんが集まる予定でしたが、コロナ感染拡大に伴いハートセンターの部屋の貸し出しが休止されたため、さんらいずは事業所で、会員さんは大橋事務所で行うことになりました。ところが更なる不運で1月9日当日は雪のため事業所がお休みになり、結局各事業所の集いは平日に延期され、会員さんは残念ながら中止となってしまいました。それでも各事業所では思い思いのやり方で楽しく実施されたようです。



さんらいずは施設が狭い為、3か所4回に分けて親子の集い鑑賞をしました。いつもの集いには参加していない人も一緒に見られたり、懐かしい顔を見つけ「会いたいなあ」など皆さんにここにこでした。

陽香里工房の出し物は日頃の作業や活動の様子をまとめ紹介しました。自分たちの様子だけでなく他事業所に移籍した利用者さんの様子にも歓喜の声が上がり、とても盛り上がりました。例年のような“わくわくそわそわ感”とは違った雰囲気の中、景品や参加賞、残念賞に沢山の笑顔が見られました。



「あじさいの家のダンスよかったよねー」職員、利用者のつぶやきが聞こえてきました。抽選会は盛り上がりましたが、皆さんの熱視線、「当たらん…」という恨み節に耐えきれなくなった私（毛利副施設長）は、忙しくしていた大平施設長に大役をバトンタッチしました。

ワークあじさいでは、事業所内開催で寂しくはありましたが、いつもよりも景品が多く当たり、楽しむことができました。また、利用者の方が主体で新年親子の集いを進めてもらいました。各事業所の出し物 DVD の鑑賞では、他事業所の利用者の方の元気な様子を見ることができて、皆さん嬉しそうでした。



コロナや積雪により2回に分けての事業所開催となりましたが、夢工房みどりのみなさんは例年と同じように楽しまれ、抽選会が出来たことや他の事業所の仲間の元気な様子を DVD で観ることが出来て喜ばれていました。

# おしらせ

## 書道

日時: 第4土曜日 時間: 午後1時~  
場所: ハートセンター社会適応訓練室  
会費: 1回 500円

社会福祉法人  
長崎市手をつなぐ育成会 広報部  
長崎市大橋町 19-19  
文教カテリーナ1F  
Tel: 095-845-5677

E-mail: [tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp](mailto:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp)

## フラワーアレンジメント

日時: 第2・第4土曜日 午前10:30~  
場所: 2月はハートセンター5F 社会適応訓練室、3月は5F 和室  
会費: 1回1300円

※ハートセンターは2/7まで利用停止となっており、延長になる可能性もありません。お休みになる場合もありますのでご確認ください。



## おたのしみ倶楽部

2月はコロナ感染拡大防止のためお休みとさせていただきます

日時: 3月14(日) 13時~15時 内容: 茶話会

\* 3月は参加費300円とお茶菓子代200円を請求させていただきます。

\* 3月も状況によっては中止になる場合もあります。

お申し込み・お問い合わせはハートセンター事務局まで。 ☎: 847-1290

※計画は変更されることがありますので確認をしてから参加してください。

## 定例会

2月の定例会はコロナ感染拡大防止のためお休みとさせていただきます。

日時: 3月16日(火) 10時~12時 育成会生活支援センター会議室(大橋町)

「新年親子の集いの事業所出し物視聴」

今年はお家族が参加できなかったため、「観たい」というご要望にお応えします!!

※ お問い合わせはタイムケア事務局までTEL 845-5677

## メール登録しませんか?

長崎市育成会では定例会や研修会などの会員向け活動、おたのしみ倶楽部、夢くらぶ、本人生活講座、FICSなどの本人向けの活動を行っております。メール登録いただくと活動の案内が手持ちの携帯電話やスマートフォン、パソコンに届くので、お申し込みも簡単です。よかったら登録ください。登録の仕方が分からない方にはお手伝いしますのでお気軽にお問い合わせください。

メールアドレス: [timecare@nagasaki-shi-ikuseikai.jp](mailto:timecare@nagasaki-shi-ikuseikai.jp)